

人工芝グラウンド整備事業の概要

当クラブは2004年の社会人チームの発足から11年、地域の多くの皆様のご理解、ご支援のもと、活動を続けてきました。その間、総合型地域スポーツクラブとしての組織化、サッカー競技U6・U12・U15等の育成カテゴリーの立ち上げ、近隣保育園への出張スクール、専用マイクロバスの導入等、毎年、一步一步、着実に地域に根差したクラブとしての歩みを進めております。

現在、当クラブでは主な活動拠点として、天然芝の公共施設や近隣の学校開放等を活用しておりますが、クラブ員や活動頻度の増加に伴い、安定した活動場所の確保が困難になってきました。

そこで当クラブでは地域の子どもからお年寄りまで、のびのびとより快適な環境でスポーツに取り組めるよう、人工芝グラウンドの整備を計画しています。地域にとって「ホームグラウンド」の存在はまさに「家」となります。

そしてこの「ホームグラウンド」は、地域の子どもたちの多くの夢や喜びを育む場となります。そして今後10年50年・100年クラブが歩み続けられるための礎となり、多くの人々に愛され発展していくことを目指します。

県内初めてとなるクラブ運営の人工芝グラウンド建設に向け、たくさんの皆様のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



- 施設名 スポーツパーク(仮)
- 事業名 地域スポーツ施設整備事業
- 事業主体 一般社団法人常願寺川公園スポーツクラブ
- 事業個所 富山県中新川郡舟橋村東芦原86-1
- 事業開始 平成28年7月予定

- 【人工芝グラウンド概要】
 (公社)日本サッカー協会公認ロングパイル人工芝使用
- フルコート1面
タテ105メートル ヨコ68メートル
 - 8人制サッカーコート2面
タテ68メートル ヨコ150メートル
 - 多目的エリア
タテ110メートル ヨコ15メートル
 - 防球ネット
高さ7~10メートル
 - 夜間照明設備
LED照明18機 水平面照度100-150ルクス